

令和6年度沖縄県委託訓練 企画提案追加公募 変更点 (前年度公募と比較しています)

1 留意事項

項目	内容	資料ページ
1 定員数の見直し	応募割れが多く見られるコースについては、定員数をニーズに応じた定員数となるよう見直すこと。	
2 応募月の分散		
3 1コース1申請書	様式1～2も各コースごとに添付すること。添付資料については、コピーでも可※必ず1コース毎に一式用意。	
4 申請書	必ず今回の様式を使用すること。前年度様式は使用しないこと。	

2 昨年度公募要領からの主な変更点

項目	内容	要領 頁又は行
1 訓練コースの種類	知識等習得コース（介護、デジタル資格、その他）のみ公募する（浦添校制限あり）	P2
2 採択予定数	職能校ごとの採択予定数、制限を記載	P2、211行
3 繰り上げ選定について	今回の追加公募では繰り上げ選定は実施しないので、繰り上げ選定に関する記述を削除	P2、他
4 説明会について	説明会は開催しないので、その旨記入。また、関連する記載を削除。	P2、380行以下
5 能力評価	能力評価についてジョブ・カードと分けて詳細に記載	85行
6 個人情報取扱特記事項	個人情報取扱特記事項があること、個人情報の安全管理に必要な措置を講じる必要がある旨を周知	106行
7 講師の配置について	デジタル分野（実技）での講師の配置について記載	129行
8 デジタルリテラシー	デジタルリテラシー向上のための取組について、国要領・通知文に合わせ記入	154行、409行
9 誘導日について	ハローワークへの誘導日を複数日に設定してもよいとしていた記述を削除	
10 託児サービス	今回の追加公募では託児サービス付きコースは設定しない	
11 提出書類	デジタルリテラシーチェックシートの追加（該当ある場合提出）	298行
12 "	原則、参考見積書の内容をもとに契約する旨記載	302行
13 "	職業紹介事業について記載	323行
14 "	コース決定から訓練生募集開始まで間がないため、パンフレットの原稿案を提出するよう記載	334行
15 "	一部書類について、昨年度提出した場合はその写しでも可とする旨記載	337行
16 提出方法	電子申請とする旨記載	350行
17 現地調査	昨年度実施済みの場合は省略することがある旨記載	373行
18 業務の流れ	コース決定から訓練生募集開始まで間がないため、結果通知方法、パンフレット配布方法について記載。職業能力開発校からの連絡後、パンフレットを持ち込むこととしている	396行、407行
19 障害者に対する合理的配慮	国の要領改正を受け、障害者に対する合理的配慮について新たに記載	442行
20 契約保証金	契約保証金の還付について記載	462行
21 求職者に対する広報	募集期間前の広報や、ポスティングについて記載	481行、487行

22	労働者災害補償保険	職場体験は含まない旨記載	500行
23	事務担当者と講師の重複	契約期間を含めて重複しないよう記載	552行

3 各訓練コース【仕様書】に係る変更点

	項 目	内 容	各仕様書 頁又は行
1	知識等習得コース	就職支援経費の対象月数について記載	72行
2	”	契約期間について記載（就職状況追跡困難者の確認制度について）。今回の追加公募では契約時に選択することとする。	76行
4	知識等習得（デジタル）コース	デジタル資格コースについて、ITスキル標準（ITSS）レベル1以上の資格・Webデザイン関係の資格の両方の取得を目指すコースの設定について記載	203行
5	”	デジタル訓練促進費の考え方について、分かりやすく記載（これまでの取扱いからは変更なし）	219行
6	”	デジタル訓練促進費の資格取得率について、中退就職者の取扱いについて記載	224行
7	”	デジタル職場実習実施コースは今回設定しない	
8	”	デジタル訓練促進費の按分について記載	243行

4 様式の変更点

	項 目	内 容	頁又は行
1	様式1	添付資料の追加。一部書類について、昨年度提出した場合はその写しでも可とする旨記載。	
2	”	コースの変更	
3	様式3別紙	デジタルリテラシーの要素を含むカリキュラムの設定の記載について削除	